

事業番号	11 07 11	事業改善シート（27年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	世界に誇る信州の農村景観育成事業費				担当課	部局	建設部	
						課・室	都市・まちづくり課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-2	農山村産業クラスター形成プロジェクト			E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp	
		6-3-1	誇りある暮らし実現プロジェクト					
	施策の総合的展開	2-1	魅力ある地域の創造と発信			実施期間	H24 ~	
		4	次代につなぐ景観育成の推進					

1 事業の概要

目指す姿	美しく豊かな農村景観を次世代に継承していくために、①持続的な農林業により農村景観の基盤となる農地・森林が良好な状態に保たれること、②県民が「信州らしさ」や「ふるさと」を実感できる風景づくりを進めて魅力を高めること、③その魅力を内外に発信することで都市との交流や観光を展開し、持続性のある農林業の発展につなげること、の相互間に好環境を創り出し、持続的な農村景観の保全・育成が行われることを目指す。
------	---

現状（予算編成時）	○平成25年3月に「農村景観育成方針」を策定 ○上記方針に基づき、平成26年度に「ふるさと信州風景百選」選定・刊行及びホームページの開設を行い、積極的な情報発信を図る。 ○ビューポイント整備事業により、地域の視点場整備支援を実施（H26年度：10箇所）
-----------	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施： 実施中	「目指す姿」に記載した一連の取組を、県民、農林業に携わる者、事業者、行政が協働して進めていくため、県による提唱及び事業の先導が必要

成果目標・事業内容	① 成果目標（H27）			
	ふるさと信州風景百選ホームページ アクセス件数：500件／月 ビューポイント整備箇所数：10か所			
	② 事業内容（単位：千円）			

項目	実施方法	H27事業実績	H27		H28
			（当初）	（決算）	（当初）
ふるさと信州風景百選	直接	ホームページの開設、巡回パネル展の実施等	270	84	0
風景の「語り部」育成事業	直接	育成研修会の開催（県下5地区及び本庁）	263	154	264
ビューポイント整備事業	補助金	農村景観を眺望できる視点場整備への補助	3,000	2,970	3,000
		合計	3,533	3,208	3,264

事業	区分（単位：千円）		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越		0	2,099	0
当初予算		6,807	4,292	3,533	3,264	
補正予算		0	0	0	0	
合計(A)		6,807	6,391	3,533	3,264	
コスト	一般財源		6,807	6,391	3,533	3,264
	Aの財源					
	県債		0	0	0	0
	国庫支出金		0	0	0	0
		0	0	0	0	
決算額(B)		4,318	5,542	3,208		
概算職員数(人)		1.00	1.00	1.00	1.00	
概算人件費						
概算人件費(C)		8,258	8,258	8,276	8,276	
概算事業費(B(A)+C)		12,576	13,800	11,484	11,540	

項目	H26末（実績）	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
百選HPアクセス件数	—	500件／月	1,200件／月	達成	1,000件／月
ビューポイント整備事業箇所数	20か所（累計）	10か所	10か所	達成	—
ふるさとの見える丘認定件数	33件	—	—	—	60件

目標に対する成果の状況	平成27年4月に開設したふるさと信州風景百選ホームページのアクセス件数は、月平均1,200件と目標を超える件数となった。またビューポイント整備事業も10か所において実施することができ、目標の年10か所整備を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成28年度は、平成27年度に開設したふるさと信州風景百選ホームページを活用した情報発信を進めるとともに、風景の「語り部」育成事業について、観光部と連携した、より効果的な育成研修会の開催を図る。 平成29年度は、農村景観育成事業の総括を図るため、具体的な成果が得られる様に取組を進める。